

海外安全対策情報
(2015年1月～3月)

1 社会・治安情勢

●アラスカ州の治安情勢は、殺人件数以外では大きな変化は見られない。とりわけ、麻薬に関連した殺人事件が報道で大きく取り上げられている。

●差別関連の事件が発生した。

2. 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

(1) アンカレジ市警によれば、1～3月の凶悪犯罪は2,735件発生した(10～12月期から5%減少)。

殺人	14件	(前期比 370%増)
性的暴行	109件	(同 1%増)
強盗	89件	(同 4%減)
暴行傷害	700件	(同 7%増)
侵入窃盗	308件	(同 1%増)
単純窃盗	1,835件	(同10%増)
車両窃盗	191件	(同21%減)
放火	13件	(同13%減)

(2) 邦人被害事案

当該情報には接していない。

(3) 邦人以外の被害事案

(ア) 1月25日、アンカレジ市の薬剤店の外において、14歳の少年が18歳の少年を銃殺する事件が発生した(犯行の動機は、麻薬取引のトラブルからとみられる)。

(イ) 2月19日早朝、ノースポール市において、家宅侵入の男(41歳)が警察に通報を試みた住人(34歳)を銃で殺害する事件が発生した(犯人は車で逃走したが、その後、警察に逮捕された)。

(ウ) 2月20日、ネナナ町において、2009～10年の間に3人(被害者は12歳～15歳)に性的暴行した男(32歳)が逮捕された。

(エ) 3月19日夜、アンカレジ市において、男性が3人組の男からナイフで襲撃される事件が発生した。

(オ) 3月29日、アンカレジ市において、スーダン出身者の自動車が「アラ

スカから出て行け」などとスプレー・ペイントで落書きされる事件が発生した。

3 テロ・爆弾事件発生状況
当該情報には接していない。

4 誘拐・脅迫事件発生状況
当該情報には接していない。

5 日本企業の安全に関する諸問題
当該情報には接していない。